

## 高解像度対応RGBセレクター MP-2SE (音声セレクター付)

### 入力選択制御 (RS232C) コマンド詳細

通信条件：9600bps data8、stop1 パリティ無し crtf

機能	コマンド	説明
RGB入力 コネクタ切替え	INn	<p>RGB入力コネクタを選択します。</p> <p>n：RGB入力コネクタの番号。</p> <p>初期状態でのコマンドです。 1または2</p> <p>例：RGB入力2に切り替える場合</p> <p>IN2 (CRLF)</p> <p>(下記の変更コマンドで変更することができます。)</p>
RGB入力選択 コマンドの変更	#n, xxxxxx	<p>RGB入力コネクタを選択するコマンドを変更します。</p> <p>n：RGB入力コネクタの番号。</p> <p>xxxxxx：切替え用の文字列。</p> <p>それぞれのコネクタに対し、半角6文字以内の 任意の文字列を指定することができます。</p> <p>例：#2, ABC (CRLF)</p> <p>以後、シリアルポートに"ABC"と送信すると 入力コネクタRGB_IN2に切り替わるようになります。</p> <p>(注意) 複数のコネクタに同じ文字列を指定した場合は、 コネクタ番号の小さいほうが優先されます。</p>
選択チャンネル 記憶コマンド	#S, nn	<p>電源OFF時の入力選択の記憶設定をします。</p> <p>nn：00 入力選択を記憶する。</p> <p>初期状態のコマンドです。</p> <p>01 電源投入時はいつも入力1を選択する。</p>

### 実際の通信を行った場合のコマンド

入力1を入力2に切替える場合 (パソコンにて制御)

パソコン	MP-2SE	説明
IN2 →		パソコンより入力切替コマンド発行。(正しいコマンドの場合)
←	OK	MP-2SEより正常受信コマンド応答。
2IN →		パソコンより入力切替コマンド発行。(誤ったコマンドの場合)
←	NG	MP-2SEより異常受信コマンド応答
上記のコマンドの最後には必ず(CRLF)が必要です。		<p>コマンドを正常に受信出来なかった場合。</p> <p>以下のときにコマンドを受信した場合も「NG」が送信されます</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. コマンド文字列の長さが10文字以上の場合。</li> <li>2. 変更コマンドに該当しない場合。</li> <li>3. その他無効な文字列を受信した場合。</li> </ol>